



かなまる

しんねん
新年 あけまして おめでとう ございます！

せんせい とも はなし いけん き たいせつ いちねん
先生や友だちの話や意見をしっかりと聞くことを大切に一年に！

れいわ ねん ねん ことし えと
令和5年（2023年）のスタートです！ 今年の干支はうさぎです。うさぎはかわいらしい
すがた わたし なご とくちょう なが みみ まわ おと はや
姿で私たちを和ませてくれます。特長は長い耳で周りの音をいち早くキャッチできることで
す。「聞く力」は私たち人間にとっても大事な力です。人の話をしっかりと聞くことができ
と、行動に移すときにより正しい判断ができるようになります。

ことし せんせい とも はなし き つぎ こうどう ただ はんたん
今年は、先生や友だちの話 をしっかりと聞いて、次の行動がしっかりとれるよう、正しい判断
ができるようになってほしいと思います。

1、2年生はおへそを話している人の方へ向けて、話している人を見ながら聞くこと。3、
4年生は、話している内容をよく理解して聞くこと。5、6年生は話している内容を自分の考
えと比べながら聞くこと。どの学年も話している人の発言が自分の意見と違ってても大事にする
こと。それぞれの学年のめあてに向かって努力を続けていってほしいと思います。

がつ おも ぎょうじ きゅうじょくかいし がくしゅう ししゅんきこうざ
【1月の主な行事】11日（火）給食開始 16日（月）4年：GT学習 思春期講座

じしんひなんくんれん ちゅうがくにゅうがくせつめいかい
17日（火）地震避難訓練 18日（水）6年：中学入学説明会

ねんほごしゃ きはんきょういく
19日（木）6年 6年保護者 規範教育（ネットモラル）

てまえじゅぎょう めいじにゅうぎょう がくしゅう せい けんこう けんり かんするきょういく
26日（木）4年GT出前授業（明治乳業） 5、6年GT学習（性の健康と権利に関する教育）

こそだて おも
【子育てに思うこと】 今年の元旦は、息子の家族と息子の友だちがやってきて、小学校

じだい なつ はなし にぎ じかん す こそだ お いま しょうがっこうじだい
時代の懐かしい話をして賑やかな時間を過ごしました。子育てを終えた今、小学校時代は

なが ちゅうがくせい こ おや とも じかん ぶかつどう
長かったなあと思います。中学生になると子どもたちは親よりも友だちとの時間や部活動の

じかん なが かぞく いっしょ じかん みじか じぶん
時間が長くなり、家族と一緒にの時間がとたんに短くなります。そして、いつからか自分の

生活が始まります。子どもたちがいなくなった部屋を見るとふと寂しい気持ちにもなります。

そして、小学校時代の子育てを思い返し、「あのときは忙しかったけど、もっと一緒にいけばよかったなあ」、なんて思います。保護者のみなさんもきっとそんな時がきます。今の育ては難しく大変なようですが、振り返ると本当に貴重で短い時間です。

品川先生(下記)が書かれているようにその時の子どもたちの心理も理解していくことが大事です。時に子どもは嘘をついたり、自己中心になったりもするものです。自分の子どもを信じながらも、社会の中で周りの人と協調して生きていくために、時には外からの目で見え、必要な家庭教育を行い、子どもの成長を見守っていきましょう。

【「子どもは成長するにつれ、その心理が複雑になっていく!」】

1, 2歳の子どもの心は、開けっぴろげで心に戸がない。親から見れば、全部お見通し。しかられるようなことでも、なんでも、お母さんに話してくれる。でも、4, 5歳になると、かなりウソもつく。とくに、しかられそうなことは、すぐにバレルのに隠そうとする。いわば、ガラス戸ほどの戸がたてられたというところ。そして、小学校 中学年になると、すりガラス戸ほどになって、お母さんでも子どもの心を、全部のぞいてみることはできなくなる。親に絶対に見せたくない点かとれていない答案などがそれ。さらに、戸はがっちりしたドアのように厚くなり、子どもが開けてくれなければ、のぞくこともおずかしくなってしまう。これが青年期である。友だちには開けっぴろげに会話することもあるが、すべて開放的かとなるとそうとも言えない。やはり親にしか見せない、話さないという面もたくさんある。

こんなふうに、子ども心には親に見せたいところ、見せたくないところがあることを、親はそれとなく知っていたいと思うのである。(品川孝子 著 忘れていませんか 子育てで大切なことを)